



**夜宮公園の花宮蒲**  
6月上旬には新開の花宮蒲を主役にしたばた蒲まつり、が開催されます。

# とばた・見どころ案内

戸畑区は見どころが盛りだくさん!

## 夜宮公園周辺

夜宮公園周辺は明治時代の実業家「安川・松本家」の故地でした。「夜宮の森」では四季折々の花々を楽しめます。また、旧松本家住宅や夜宮の大柱化木、九州工業大学など、重要文化財や天然記念物、近代化産業遺産等を堪能できるエリアです。



**梅林**  
1月中旬から3月中旬にかけて白梅・紅梅が満開に。戸畑区の眺望を楽しみながらどうぞ。



**夜宮公園の桜**  
3月中旬から4月中旬は約750木の桜が満開に。



**なんじゃもんじゃ通り**  
珍しい「なんじゃもんじゃ」の並木道。ツツジとのコントラストが素敵です。



**旧松本家住宅**  
松本健次郎が自宅兼迎賓館として建設したもので国の重要文化財に指定されています。



**九州工業大学正門**  
明治42年、安川原一郎によって開かれた「明治専門学校」を前身にしています。正門や守衛所、機械群等は近代化産業遺産に指定されています。



**明治学園前の松並木**  
「明治専門学校付属小学校」を前身にしています。修道院と体育館は建築文化財を受賞しています。



**夜宮の大柱化木**  
日本最大級の柱化木で国の天然記念物に指定されています。



**遊り板池**  
池の周りをぐるっと巡れるのでちよっとしたお散歩に人気です。



**万葉歌碑**  
「戸畑」は万葉歌集の中に歌われている「飛輪」が由来といわれており、その歌が刻まれた歌碑です。



**白田重浪句碑**  
明治12年～昭和26年、長野県生まれ、大須賀乙字とともに俳誌「石箱」を創刊しました。八幡東区にあった荒平川遊園に吟行した際に詠んだ句です。



**穴井太句碑**  
昭和元年大分県生まれ、3歳から戸畑で育ちました。昭和40年から「大輪通信」を創刊、昭和46年に自宅で自山開墾な「天輪壺」を始めました。



**金比羅山の桜**  
金比羅山の桜は園路に沿った満開を状です。約2600本の桜の花木道を歩くのも幻想的です。

ウォーキング中に素敵な場所をいっぱい見つけてください!

## 鞘ヶ谷～金比羅山

美術の森公園から金比羅山にかけては、自然を満喫できる散歩道を歩きます。



**北九州市立美術館**  
小高い丘にそびえる。双螺旋を思わせる建物は随分斬新な設計です。



**美術の森公園**  
さわやかな森の中には数多くの彫刻が置かれ、風情とともに芸術を感じることができます。



**金比羅池の園境石**  
「従兄西筑前」と彫られています。今は池となっていますが、建てられた当時は谷に沿った山道であったと考えられています。



**遊具広場**  
アスレチックの遊具が楽しめる広場です。桜の満開の時期には、桜を眺めながら遊べるような美しい風景を堪能できます。



**鞘ヶ谷ホテル公園**  
地域のみなさんの毎日の清掃活動により、街中にありながら、ホテルの乱舞を楽しむ場所となっています。

## 大谷～菅原

大谷地区は高谷にあり、戸畑区を一望できるポイントがたくさん。また、「戸畑あやめ公園」は「伝説の花・戸畑あやめ」の種一の都牛地です。



**戸畑あやめ公園**  
「戸畑あやめ」は5月上旬から中旬にかけて開花します。大谷地区のみなさんが懸命に保存活動に取り組んでいます。



**富田山トンネル(新日本製鐵臨海線)**  
尾橋から眺める富田山トンネルはローマ時代の城壁のような西洋風の洞門です。



**菅原神社**  
「印旛園天孫寺大山笠の御祠」です。名水「大神の水」でも有名です。



**菅原御手洗の池**  
平安時代、菅原道真が京都から大宰府に流されていく途中、手を洗ったという言い伝えがある池です。